

アルファ技研

# 3年間メンテナンス不要

## 水質改善装置 電気分解法を採用

【神戸】アルファ技研 雄社長、078・3335  
(神戸市中央区、古澤達・5581)は、工場やビルの大型空調システムに使われる循環水の水質

を改善する装置「エコアイオンII写真」を5月1日に発売する。電気分解法で約3年間メンテナンスが不要になる独自の仕組みを採用し、従来の薬剤処理と代替することで維持コストを大幅に削減できる。価格は1時間当たり200㍓処理する機種で150万円(消費税抜き)程度。初年度600台の販売を目指す。

電極に析出する酸化皮膜を自動除去する特許出願中の技術を導入し、メンテナンス性を高めた。従来は頻繁に電極を清掃する必要があり、電気分解法の普及の妨げになっていた。このため現在は薬剤処理法が主流だが、1時間当たりの循環水量が450㍓の例で年間約170万円程度というコストが課題だった。

水質改善効果は技術協力を受けた東邦ガスによる実験で実証済み。今後両社は販売面でも協力するという。1時間当たりの処理能力別に150、200、250㍓の3機種があり、複数台を併設して使用可能。



「エコアイオンII」